

市橋まち協だより

市橋の発展
岐阜市と合併した昭和25年の人口は
2772人の純農村
↓
今や14500人を超える岐阜市で一番人口の多い町、副都心に

平成31年2月16日
市橋まちづくり協議会設立
自分たちの手で
活力ある
住みやすいまちに！



発行 市橋まちづくり協議会
2号 令和2年3月25日

事業を通して市橋のよさを再確認（発見）
し人と人がつながり心が通い合うまちに

令和元年11月17日

市橋ふれあいフェスタ（健幸ウオーク）開催

主催 市橋まちづくり協議会 岐阜市社会福祉協議会市橋支部



どんなフェスタにしようか

- ・即席のグループを作って
いろいろな人とふれあう
- ・コースを決めて下見しよう



立政寺

今年の大河ドラマ
主人公、明智光秀
ゆかりの寺



西岐阜駅

グループで巡りながら問題に挑戦し、
市橋の自慢、宝物をみつけます。



市橋公民館



市橋小学校

Start&Goal

8:30~ 9:00 グループづくり
9:00~ 9:15 開会式
9:15~10:40 ウォークラリー
10:40~11:00 皆で踊ろう市橋音頭
11:00~11:15 開会式
11:15~ 抽選会



受付



グループ作り



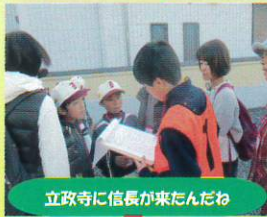
開会式



準備体操



時計台はいつでもの？



立政寺に信長が来たんだね



問題読むから聞いてね



ここが立政寺なんだね



交通安全協会の皆さん活躍



千日まいりって何？



このあたりでレンコン作ってたんだね



グループで移動



八雲神社の前をバス走ってたんだね



問題はどんな問題かな？



西岐阜駅は市橋の人がよく使うんだね



閉会式



みんなで市橋音頭



市橋公民館で休憩



くるくるバスって1日何回通っているの？



即席のグループで楽しく！



お楽しみ抽選会

400人の参加をいただきました。参加した人にインタビュー！

3年生のAさん「市橋の事が分かってよかった。」

6年生のBさん「問題をみんなで解くのが楽しかった。」

中学生のCさん「グループリーダーは大変だったけど、頑張りました」

大人のDさん「立政寺を自分の目で確かめる事が出来たから良かった。」

大人のEさん「歩いてみると市橋の事が分かり、楽しかった。また、参加したい。」

令和元年度のまちづくり協議会の活動紹介

全体事業：令和元年11月17日（日）に「市橋ふれあいフェスタ」を開催
ふり回り○まちめぐりをすることを通して、市橋の歴史・よさを確認できた。

- 中学生がリーダー役になり、大人が支えることで、グループに一体感がもてた。
- 「市橋ふれあいフェスタ」を今後も継続していくことが、まちづくりにつながる。
- 市橋の歴史・よさにふれるための新しいコースを考えたい。
- 参加者がもっと増えるとよい。そのために、内容・方法を一層工夫したい。

来年度、子どもたちや新しく市橋の住民になった方々の多くの参加も得、市橋のよさにふれ、人と人がつながる機会となることを願っています。

4部会の事業

健康福祉部会：令和2年2月27日（木）に「男性の料理教室」を開催

市橋食生活改善推進員・ボランティアの皆さんの周到な準備・援助により、参加の男性20人（中には、はじめて料理に挑戦する人もいました）は、肉じゃが、味噌汁、サラダづくりに慣れない手つきながらも真剣に挑戦し、自分たちの手で作った料理をおいしくいただきました。



感想：「スタッフの皆様のお世話を感謝します。」

「楽しく料理ができたことが何よりです。」

「今後も、料理教室の開催を期待します。」

防災安全部会：令和元年10月26日（土）に「防災勉強会」を開催

岐阜市都市防災部の方を招き、お話を伺いました。「いつ起こるかわからない自然災害に対して、過去の常識にとらわれずに、できる限りの対策をすべし」という言葉が印象的でした。平成18年10月「市橋校区自主防災計画指針」が策定されましたが、内容の周知を図るとともに、更新すべきところは更新していき、実際に活用できるようにしておくことの必要性を痛感しました。



横断歩道での歩行者等の優先を啓発する取り組み

岐阜県においては、「信号機のない横断歩道に歩行者がいても停止する運転者がすくない」という調査結果が公表されました。そこで市橋地区において、運転者が横断歩道で停止することを積極的に推進していくことができるよう、精華中学校美術部の皆さんの協力を得て、啓発ステッカーを製作しました。希望者の皆様に無料配布予定です。



教育文化子育て部会：令和2年2月6日（木）に話し合い
教育文化子育て部会は、今年度、全体事業の推進の核となり、活動してきました。

部会では、来年度の活動について検討し、地区毎に、「花いっぱい運動」を子どもたちと大人が協働しながら展開していくことが部会の願いに合ったものになると考えました。来年度、具体化していく予定です。



広報部会：チラシ作成・本号作成・メディアコスモスでのパネル展に出展

広報部会としては、今年度、市橋ふれあいフェスタのちらしを作成するとともに、本号の作成をしました。さらに、メディアコスモスで2月24日～3月1日に開催のまちづくり協議会活動パネル展に参加するため、市橋ふれあいフェスタを紹介するパネルを作成しました。